

「一隅を照らす」の精神で… 積極的に取り組む2学期へ！

2学期が始まって2週間が過ぎました。夏休みが明けたころは、学校での生活リズムにまだ戻っていないような黒中生が見られましたが、今、自分自身を考えてみて、絶好調に過ごせているでしょうか？以前から伝えている通り、今から通常の授業に加え、大きな行事の取組が始まりますので、うかうかしていると“時間に追われる”生活になってしまいます。長い2学期とはいえ時間は限られているので、先への見通しが必要になってきます。計画性をもちながら目の前のことに積極的に取り組むことで充実した毎日にしてほしいと思っています。

さて、表題の「一隅を照らす」とは、始業式で皆さんに紹介した医師の中村哲先生が座右の銘にしていた言葉で、「一人一人が自分のいる場所で、些細な役割でも自分ができることに一生懸命取り組む」という意味です。学校の行事には、その中心になってくれる実行委員や専門委員がいますが、周囲の皆さんも自分の役割をしっかりと果たす気持ちがとても大切です。それだけでなく、日ごろの役割でも、窓開け、戸締り、プリント配布、掃除、給食当番など、それぞれの一隅を照らす働きが、安心・安全な学校生活を作っているのです。2学期はそのようなことに目を向けられたらよいですね。皆が「一隅を照らす」精神で、何にでも積極的に取り組み、充実した毎日にしていきましょう。

※画像は削除しています

体育大会“ウォーミングアップダンス”に取り組んでいます。

「防災の日」に「シェイクアウト訓練」を行いました。

○9月1日は、1923年のこの日に関東大震災が起こったことから、「防災の日」になっています。学校では、地震が発生した時の避難行動を確認する「シェイクアウト訓練」を実施しました。地震が起こった際に大切な「命を守る3動作（①姿勢を低くする ②頭・体を守る ③揺れが収まるまでじっとしている）」を実践し、もしもの時のための学習を行いました。

3年生が「芸術鑑賞教室」に行ってきました。

○9月7日、3年生は「芸術鑑賞教室」に行ってきました。これは、市教育委員会主催の文化的行事で、今回は田所光之マルセル氏のピアノ演奏を響ホールで鑑賞しました。素晴らしい演奏に圧倒されましたが、鑑賞態度も立派でした。文化祭に向けて文化・芸術への興味関心が高まれば…と思っています。

「いじめアンケート」と教育相談を実施しています。

☆9月は「いじめ防止強化月間」になっており、本市では全校で「いじめアンケート」を実施し、その後、全生徒と教育相談を行っています。本校でも9月1日にアンケートを実施し、現在、教育相談を実施しているところです。皆さんもいじめは絶対に許されないということを再確認し、私たちの学校でいじめが起きないように、全員で発言や行動に気を付けていきましょう。

保護者の皆様へ

☆2学期もよろしくお願いします！

※市内では、少しずつ感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）り患者が増えているとのことです。一方で、朝、体調がよくないうちに無理して登校している生徒もいるようです。感染予防対策は学校でも引き続き行ってまいります。ご家庭でも登校時の検温、体調不良時には無理しないこと等、再確認をお願いします。

校長室より
【信じる力】
先日、バスケットボール男子W杯で、日本が来年のパリ五輪出場権を獲得しました。自力で出場を決めたのは四十八年ぶりとのこと、この競技の世界のレベルを考えると、快挙といえると思います。東京五輪で女子チームに銀メダルをもたらした名将ホーバス監督は、勝利後のインタビューで「皆が目標を決めて、皆が信じた」と【信じる力】が勝利の一因であったことを感慨深げに語りました。選手は何を信じたのでしょうか？指揮官の言葉、チームメイトの存在、取り組んだ練習、勝利への方向性、必ず勝つという志、そして何よりも掲げた目標へ最大限の努力をした自分。それらが最後まであきらめなければ勝てるという【自信】につながったのでしょ。目標（夢）を決め、信じることの大切さを再認識させられた、日本の快進撃でした（宮）